

令和5年度事業計画

I 基本方針

令和5年度は、少子高齢化による人口減少が続く中、働く意欲のある高齢者が活躍できる「生涯現役社会」の実現に向けた、多様な就業機会を確保し、社会参加を促進するよう努めます。また、当センターの第2次中期5か年計画の令和5年度目標達成に鋭意努力し、以下の事項につきまして具体的な目標といたします。

II 事業目標

令和5年度目標

項目	令和4年度	令和5年度	前年比
① 会員数	130 名	130 名	100.0 %
② 受注件数	590 件	600 件	101.7 %
③ 契約金額	41,000 千円	42,000 千円	102.4 %
④ 就業延人数	6,800 人	7,000 人	102.9 %
⑤ 就業率	80.0 %	82.0 %	+ 2.0 ポイント

III 事業実施

1 安全適正就業対策事業

会員が就業を継続していくうえで、重要な前提条件であると共に、シルバー人材センターとしても運営を継続していくためには、最も重要な課題です。就業前後の通勤途上や、就業中を問わず、全ての事故の撲滅を図るために、常に周囲への注意力と緊張感を持ち、日常の会員の健康管理を含む、安全就業対策の強化を進めます。以下の行事を主に実行しながら、安全に対する意識の向上に努めます。

- (1) 安全パトロール
- (2) 就業日一堂に会して出発前のミーティング
- (3) 安全適性就業講習会
- (4) 自動車安全運転講習会
- (5) 安全推進大会

2 会員の加入促進

大郷町広報誌に会員の募集について掲載していきます。役員各班が中心となり、地域の方々に口コミによる勧誘を図ります。令和5年度内における会員の目標数を130名とします。

3 就業機会の確保と提供

常に顧客のニーズの把握を行い、就業機会の確保に努め、行政、民間事業所、各種団体からの情報収集や連携を強化し、高齢者に適した仕事の開拓を推進します。

就業の更なる質の向上を図り、積極的に新規顧客の開拓を行います。

4 福祉

就業を通じて、高齢者の生活援助を行います。また、いま社会問題となっている、利活用できない財産(例えば耕作放棄地・空き家)等の解消ができるよう支援して行きます。

5 関係機関との連携強化

各シルバー人材センターと連携を図りながら、関係機関より指導協力を得て就業機会の拡大を図ります。

6 調査研究

就業機会の拡大・推進を図るため、他センターの就業に係る調査研究を行い参考になることがあれば、積極的に取り組んでまいります。

会員・顧客対象にアンケート調査を行い、今後の就業に生かしていきます。

7 講習会、研修会の実施

安全で効率的な就業ができるよう講習会、研修会を実施していきます。

8 社会活動の実施

奉仕作業等を通じて社会活動を積極的に行っていきます。

9 信頼されるセンターの構築

就業事故ゼロを目指し、安全管理を徹底し、コンプライアンスの意識向上に努めます。